

2018

4

Vol.162



吉備高原学園高等学校卒業式

おっへえそっ!

おかやま  吉備中央町

主な記事

- P2 ～ 特集 施政方針
- P9 ～ 役場からのお知らせ
- P19～ インフォメーション



施政方針



① はじめに

我が国の人口は2008年をピークに、減少局面に入っており、総務省の推計によると、2016年10月1日現在の我が国の総人口は、1億2,693万人と、前年に比べ16万人以上が減少し、しかも6年連続の減少となっております。

一方で、人口移動の面からみると、東京一極集中の傾向が続き、東京圏では21年連続で、転入者数が転出者数を上回る転入超過の現状にあります。大都市圏への人口集中による地方人口の減少は、地域経済の縮小を呼び、地域経済の縮小は、更なる地方の人口減少を加速する、まさに負のスパイラルに陥るリスクが高く、この人口減少の克服は構造的な課題であり、解決には長期間を要する課題であります。

しかしながら地方の現状は、まさに「待ったなし」の状況で、この課題の解決のために残された時間も選択肢も少なく、この際、国も、地方公共団体も、国民も、危機感・問題意識を共有しながら、人口減少の克服と地域の成長力の確保に取り組んでいく必要がある訳であります。

このような現状を踏まえ、本町を含め全国の市町村では「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、それぞれの地域の人口の現状と今後の展望を示した「人口ビジョン」、並びに当面の5か年間の「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を平成27年度に策定し、これに取り組んでいるところであります。既に3年目となる、町の取り組みを振り返ってみますと、節目ごとに外部有識者会議による効果検証を踏まえたPDCAサイクルによる適切な見直しを行いながら、総合戦略に基づく各種の事業が、概ね順調に取り組めていると考えております。これもひとえに、議会の皆さんをはじめ町民の皆さん、あるいは、町内のさまざまな組織や団体・企業の皆さんの深いご理解とご協力の賜物であると、この場をお借りいたしまして厚くお礼申し上げます。

ただ、人口ビジョンにおいては、この3年間で転入超過、いわゆる社会増の年もありますが、全体としては依然として厳しい状況にあります。今一度、分析・検討を加えながら、吉備中央町の目指す、人口ビジョンの目標達成に向けて、引き続き努力を重ねて参りたいと考えております。

② 平成29年度を振り返って

平成29年度の主な動きを振り返ってみますと、一昨年から操業しておりますフジパンググループの「株式会社エフベーカーコーポレーション」も、優良企業として年々順調な運営状況にあり、雇用・定住を含め、地域の活性化に誘致効果が現れつつありますが、工場の生産能力・規模からすると、まだまだ雇用や定住の拡大が期待され、今後とも優良企業の誘致に努めるとともに、町内企業と連携しながら雇用の場づくり、定住の促進を積極的に進めて参りたいと考えております。

2点目といたしまして「ふるさと納税制度」を活用した「米作り農家応援事業」も4年目となる本年度は、全国から、23,762人、金額にして約6億2,788万円のご寄付をいただきました。そして、全国から寄せられたそのご寄付により、町内657戸の農家から2万2,600俵余りのお米を全国に発送したところであります。この事業は、米作り農家の皆さんの所得向上はもとより、年々ご寄付をいただく方が増加していることは、吉備中央町のお米の良い評価が全国に広がっている訳であり、このことは、何よりも農家の皆さんの確かな稲作技術の自信を高め、営農意欲の向上と吉備中央町の農業振興に大きな役割を果たしているものと考えております。

3点目といたしましては、自主財源の確保のために取り組んだ「大規模太陽光発電所」も、昨年1年間の累計発電量は約595万kw/h、売電累計額は2億3,132万円、リース経費を差し引いた実収益累計額は

1億500万円と予想を上回る稼働状況となっております。従いまして、本年度は「子育て・定住応援基金」へ1億円の積み立てを予定しているところであります。この基金の活用につきましては「子育て支援事業」を中心に、定住を促進する施策等に充当しているところであります。

4点目として、吉備高原都市の吉備プラザ内に開設いたしました「キッズパーク」は昨年4月27日のオープン以来、連日多くのちびっ子で賑わい、12月末までに1万9,800人の方が利用され、本年度末には累計来場者が3万人を突破する見込みであります。しかも、利用者の約7割は町外の方で、中には吉備中央町のこうした子育て施策に共感され、吉備中央町に移住を決意されたというありがたい声もお聞きしております。



今後は屋外施設との効果的な連携も視野に、岡山県等にも働きかけて参りたいと考えております。

5点目といたしまして、中学生を対象とした学習塾「kii+」も関係者のご理解・ご協力により順調な運営となっております。

現在、1年生から3年生まで90数名の生徒が学習しております。当初は、英語と数学の2教科が中心でしたが、現在は、タブレットを活用して、英語・数学・理科・社会の学習の他、月2回、地域のことや、自分の将来のことを考えながら課題や目的意識を持つことの大切さも学んでおります。

また、生徒・保護者・塾講師による三者面談や生徒と講師の面談も頻繁に行い、自分の目標設定にも役立っているところがあります。

6点目として、平成29年度には、広島県神石高原町と「生きるものに優しい町づくり連携協定」を締結い

たしました。すべての営みの根本である「命」を大切にし、これに輝きを加えるという理念は、人を大切に、豊かな自然に感謝する心を深め、安らぎと潤いのある町づくりを進めるための原点であります。このことは、自然環境や地域資源を生かし、町の新しい可能性の実現とイメージアップを目的に、吉備中央町が進める「心が癒される町」、いわゆる「メンタルヘルスタウン」の構築にもつながるものであります。

今後とも「命を大切に」という共通テーマの基に、両町の連携を深めながら、多様な行政課題の解決や活力ある個性豊かで心の輝く町づくりのために、その役割が期待される所であります。

以上、本年度に取り組みしました主な施策の状況をご報告いたしました。総合戦略等の実施成果の検証等を踏まえ、定められた目標に向かって、更に町中の総力を結集して、一層のスピード感を持ってこれらの実現に向けて着実に取り組んで参りたいと考えております。

③当面の基本方針

①基本的考え方

新年度に向けての取り組み方針につきましては、就任当初から機会ある毎に申し上げて参りましたとおり、町の基幹産業である農業振興や医療や介護などの保健・福祉をはじめ、町民の皆さんの健康や暮らしを守るために欠くべからざる基本的な施策につきましては『従来の施策を大切に継承しながら、より充実・発展させる』という気持ちで今日までの行政運営に取り組んで来た所であります。

今後とも、町づくりの根幹をなす事務・事業の取り組みにつきましては、最新の情報とその的確な分析に基づき、更なる成長を目指して改革改善を加えるとともに、時代の求めに応じた新しい施策にも力強く挑戦して参りたいと考えておりますので、新年度も引き続き一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。

②町の人口動態の現状と課題

さて、元氣な町づくりのためには、何と言っても人口減を最小限に抑え、若者の活力を高める必要があります。転出と転入による社会増減につきましては、過去、5百数十名の転出に対し、4百数十名の転入と、転出超過、いわゆる社会減の状況でありましたが、最近では社会増に転じております。

平成26年は14名の社会増、平成28年は32名の社会増となっており、これは積極的な企業誘致や定住促進施策、新規就農者の育成等の取り組み効果が表れ、町外への転出よりも、他市町村から吉備中央町への転入者が増えつつあると考えております。

一方、出生と死亡による、いわゆる自然増減につきましては、ここ数年、毎年、約60数名の出生に対し、2百2、30名の方が亡くなられ、相変わらず自然減の状況で推移しております。我が町の人口減少の大きな要因であります。

③人口ビジョンの実現に向けて

これらの数字からも明らかなように、何としても、若者世代・子育て世代の定住対策を進め「町の宝」である子どもを増やすため、一層の移住・定住対策の取り組みが必要となっております。特に「安心して子育てができる」という環境づくりのためには、若者の住まいの確保、若者同士の出会いの場づくり、結婚・妊娠・出産等一連の子育て環境のサポート、更には保育、教育、就労等、幅広い施策の連携と充実とともに、広く内外への情報発信を強力に推進する必要があります。新年度も引き続き町づくりの大きな柱の一つとして、更に充実を図って参りたいと考えております。

また昨年度、岡山市を中心とする「8市5町」による「連携中枢都市圏形成にかかる連携協約」が締結され、この一環として関係市町が連携して、東京駅のすぐ近くに移住相談窓口を開設いたしました。昨年10月に開設以来、数十件の相談・来訪者があり、

移住相談窓口としての機能ばかりでなく、東京における吉備中央町の情報発信窓口として機能するよう充実を図って参りたいと考えております。

そうした中、吉備中央町の子育て施策に共感され、吉備中央町に移住された方もおられます。岡山県の移住者数調査では、県外から吉備中央町への移住者が、平成26年度には14世帯28人、平成27年度には19世帯35人、平成28年度、17世帯38人、本年度は本年1月末現在、25世帯35人と、年々増加しております。

引き続き、18歳までの医療費の無料化、妊娠・出産・育児等一連の子育て環境のサポート、町内定住者の奨学金の返還免除等の事業継続とともに「子育て応援宣言の町」等、特色ある町づくりを広く内外に情報発信し、移住・定住の促進に力強く取り組んで参りたいと考えております。

④ 平成30年度予算の概要

平成30年度当初予算の概要であります。一般会計当初予算の総額は、前年対比6億円増の97億5千万円、上水道会計を除く特別会計を含めた総予算額は141億6,086万円であります。

主な新規事業及び重点事業等の概要につきまして、次のとおりです。

① 公共交通網形成計画の推進

まず、過疎・高齢化が進む中、町内外の交通手段の確保は大きな課題であります。

そこで平成29年度において、吉備中央町に相応しい、公共交通網のあるべき姿について調査研究を行い「吉備中央町広域交通網形成計画」として、先般、地域公共交通会議のご承認をいただいたところであります。この計画は、平成30年度から平成34年度までの5か年計画で、他の町づくり計画と一体となって、効率的で利便性の高い公共交通体系を構築するものであります。

す。

新年度においては、この計画に沿って、デマンドタクシーや福祉輸送等の従来の公共交通体系の拡充に加え、住民の皆さんの生活に密着した町内巡回バスの新設等、新しい視点での公共交通体系の整備に向けて具体的に着手することとしております。

② 買い物環境の整備

交通手段の整備とともに、買い物環境の向上も必要であり、できうる限り買い物物が町内で完結できるよう商業施設の整備や地域の実情等に対応した買い物環境整備に向けた「吉備中央町買い物環境整備基本計画」を本年度中に策定する予定であります。

新年度におきましては、この基本計画に基づき、町外へ買い物に出なくても、食料品から生活用品、衣料等、生活全般の買い物物が町内で完結できるよう将来に向けた、いわゆる「町の買い物拠点づくり」や交通手段が無く買い物物に出かけることができない高齢者等への対応、あるいは、地域で自発的に企画される地域の買い物拠点づくりの支援等について、分野ごとに「検討部会」を設置して、実施に向けて専門的且つ具体的な計画や整備に着手することとしております。

③ 町の知名度の向上とイメージアップへの取り組み

吉備中央町は全国規模からすると、町の知名度は低いと思いがちでしたが、ふるさと納税による米作り農家応援事業をきっかけに、吉備中央町のファンが全国に広がり、専門誌やマスコミ等でも取り上げられるようになり、一躍、町の認知度も高まった所であります。そして、吉備高原の美味しいお米もさることながら、まだまだ、吉備中央町には素晴らしい地域資源があり、特に自然や人々の営み、田舎ならではの心、祭りや伝統行事など、地元の人々にとって「当たり前」と思っている風景や日々の暮らしが、貴重な町の財産であるにも関わらず、従来これらを、観光経済等としての価値に結びつけて考えなかった面もあります。

値に結びつけて考えなかった面もあります。

そこで本年度、地域おこし協力隊を中心に「株式会社D.M.O」という日本版D.M.O法人を設立し、昨年11月、国土交通省所管の観光庁に登録されました。この日本版D.M.Oは、地域の「稼ぐ力」を引き出すとともに、地域への誇りと愛着を醸成する「観光地経営」の視点を立って明確なコンセプトに基づいた観光地づくりを実現するための調整機能を備えた法人であります。例えば、着地型観光商品として、農家民宿と農作業や祭りの体験等をセットにした体験ツアー等を企画し、これを「観光商品」として旅行会社等に売り込み、一般ツアーのほか、学生や生徒を対象にした学校旅行の誘致等に誘導するとともに、自らも企画・開発したツアーを直接運営するなど、観光をキーワードにした地域づくりの主体として事業を実施するものであります。

いずれにいたしましても、吉備中央町を全国に情報発信し「にぎやかで元気のある町づくり」を目指していきたいと考えております。

④ 認定こども園の開園

元気な町づくりのためには、町の宝である子どもたちの教育・保育を含めた、子育てのしやすい環境づくりも大きな課題の一つであります。

本年度建築しております「吉備高原こども園」は、いよいよ4月から、公立としては町内初の幼保連携型の認定こども園として開園いたします。

現在、吉備高原幼稚園では3歳児から5歳児まで10数名の園児が在籍しておりますが、認定こども園の開園に向けて入園希望者を募集いたしましたところ、現在、0歳児から5歳児まで、50数名の入園希望があります。幼保の一体化により、吉備中央町における保育・教育の新しい拠点として、子どもの発達段階に応じた質の高い保育・教育の提供と、若者世代の定住促進に大きな役割が期待される所であります。

⑤若者向け町有住宅の建設

また、新年度においては、吉備高原都市内に、若者の定住促進に欠かせない若者向けの住宅整備を行います。この住宅は、単身世帯向けの住宅のほか、子育て世代向けの住宅は、子育てのしやすい間取り等に配慮し、しかも所得制限等も設けない利用のしやすい町有住宅として運営する予定であります。建築に当たっては「PFI方式」による整備を行う計画であります。このPFIは公共施設の設計、建設、維持管理及び運営に、民間の資金とノウハウを活用し、公共サービスの提供を民間主導で行うことで、効率的かつ効果的な公共サービスの提供を図ろうとするものであります。予定では、単身居住用住宅10戸、家族居住用住宅15戸、合計25戸程度の町有住宅として整備する計画であります。

⑥吉備高原都市の動き

町の拠点である吉備高原都市の都市整備の動向は、吉備中央町全体の発展を左右する大きな要素であります。現在、県は財政事情もあり、かつてのような動きが無いのが現状であります。

そうした中、来年度から、岡山自動車道賀陽インターチェンジ北の、4車線化工事に伴う残土を、吉備高原都市後期計画のEゾーン区域に搬入することになりました。

Eゾーンは現



在、県による具体的な整備計画もなく、全く手つかずの状態ですが、この度の残土を活用して、将来に向けた土地整備を行うことによって、Eゾーンの活用の利便性と価値が高まるものと期待しております。同時に、吉備高原都市エリアに、建設機械等が入りし、開発行為の槌音が聞こえることは、一時停滞している吉備高原都市の整備に再び活気が戻るとともに、これを契機に、新都市の新たな整備促進の動きへ誘導するチャンスととらえ、これに取り組んで参りたいと考えております。

⑦農業機械購入助成制度の新設

農業従事者の高齢化とともに、農業機械の購入にも多額の経費を要することから、農業機械の更新時期を契機に耕作を放棄することが懸念されております。耕作放棄地の拡大は、鳥獣被害の拡大等周辺農地への影響や農村景観の荒廃、ひいては美しい郷土の形成の妨げにつながりかねません。

そこで、「頑張る農家応援事業」として新たに、農家の皆さんの農業機械購入に対する助成制度を制定いたします。補助の基本は、補助率3分の1、経営面積に応じ、最高50万円としております。また、なるべく多くの農家の皆さんが、この制度の恩恵が受けられる制度となるよう考えているところであります。

従って、国・県等の補助金制度と本制度との役割分担を図りながら、農業振興はもとより、美しい郷土づくりをみんなで支える事業として、活用していただければと考えております。

⑧草刈り応援隊（仮称）の結成

現在、町道等の草刈り作業に対する補助制度、交通安全の確保を図る支障木の伐採に対する補助制度などがありますが、地域全体が高齢化して、補助制度があっても作業する人員がいらない、あるいは、今のところ何とか地域で対応しているが、近い将来担い手がなくなるとい

なるという声をよく聞きます。

そこで、各地域で、仮称ではありますが「草刈り応援隊」のようなものを結成していただき、最小限の経費で依頼できるようなシステムを研究して参りたいと考えております。

併せて、一人暮らし等、一定の条件に該当する方には、助成制度の検討も考えていきたいと思っております。この制度につきましては、当初予算に計上しているものではありませんが、現在担当課に指示し、制度設計に着手しており、具体案がまとまり次第、必要な予算措置等を行う計画であります。

⑨終わりに

以上、新年度の重点事業等の概要につきまして報告させていただきましたが、地方財政は引き続き厳しい状況にあり、吉備中央町においても、歳入の約4割を占める地方交付税も、合併に伴う優遇措置の基幹をなす「普通地方交付税の特例措置」の縮減等により、新年度予算では交付税総額において、前年対比2億1,600万円の減収が予想される状況にあります。

一方、予算規模から見ると、当町の標準財政規模は60億円前後であります。新年度一般会計当初予算はこれを大きく上回る、97億5千万円を計上しております。健全財政堅持を最優先に、将来に負担を残さず、しかも、町民の皆さんの多様なご要望をできる限り実現して行くと言う、相反する現実には挑戦しなければならぬ状況であります。この上は、行政運営に当たっては、みんなで知恵と汗を出しながら「住民の福祉増進に努めるとともに、最小の経費で最大の効果を挙げる」ため、常に組織と運営の合理化に責任を持って取り組んで参る所存であります。

新年度もひたすら、町民の皆さんの幸せと、吉備中央町の限らない発展のために、全力で町政に取り組んで参る決意でありますので、一層のご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



全国民生委員児童委員連合会会長表彰を受賞

1月11日、吉備中央町民生委員児童委員協議会定例会で、全国民生委員児童委員連合会会長表彰の伝達表彰が行われ、草地之治さん（高富）、黒田良典さん（小森）、高藤典子さん（田土）（主任児童委員）に山本町長から表彰状が伝達されました。

これは、民生委員児童委員として活躍され、在職期間が10年以上でその業績が顕著な方に贈られるもので、草地さんは16年間、黒田さんと高藤さんは13年間民生委員児童委員を務められています。

草地さんは、このほかに岡山県民生委員児童委員協議会会長表彰並びに岡山県社会福祉協議会会長表彰も受賞され、あわせて山本町長から伝達されました。

草地さんは、地域防災に関心が高く、自らも熊本県地震の被災地でボランティア活動に参加するなど地域防災に対して大きく貢献されています。

黒田さんは、吉備中央町民生委員児童委員協議会の会長を務め、他の委員の活動への助言や会の発展に大変尽力されています。

高藤さんは、主任児童委員として、子どもや育児中の母親に寄り添った活動を続けておられます。

民生委員制度は、平成29年に制度創設100周年を迎え、平成30年は101年目の新たな年になります。3名の方のますますのご活躍を期待しています。おめでとうございます。



左から高藤さん、黒田さん、草地さん

日本医師会赤ひげ大賞

2月9日、帝国ホテル東京で、第6回日本医師会赤ひげ大賞の授賞式が行われ、塚本内科医院理事長の塚本眞言さんが受賞されました。これは、地域に密着して人々の健康を支えている医師の功績を顕彰するものです。

塚本医師は、平成17年から高齢者の生活支援として、介護タクシー事業を展開。また、小規模多機能施設を医院に併設し、住み慣れた地域での看取りに力を入れるほか「円城安心ネット」を設立し、地域福祉や健康、生活に関する活動を実施してきました。約20年間にわたり、生活習慣病予防対策として、小学生の血液検査を行うなど、住民の疾病予防や健康増進に取り組まれています。今回、これらの取り組みが評価され、受賞となりました。おめでとうございます。



平成29年度岡山県学校保健会表彰

1月25日、岡山市民会館で、平成29年度岡山県学校保健会表彰式が開催され、石井雅之さん（尾原）が受賞されました。

これは、学校保健や学校安全に関する研究、推進に努め、顕著な成果を上げている個人や学校、研究団体等に贈られるものです。

石井さんは、長年にわたり御北地区・円城地区の幼稚園や小学校で、年2回歯科検診を実施しておられます。また、歯科保健に力を入れている御北小学校で、歯肉検査をはじめ歯みがき指導、歯に関する授業アドバイザーとして、学校保健の推進に取り組まれています。今回、これらの取り組みが評価され、受賞となりました。おめでとうございます。



備前地区FOS少年団連盟奨励賞

2月3日、FOS少年団の副リーダーとして活躍されている上田美枝さん（上野）が、備前地区FOS少年団連盟から奨励賞を受賞されました。

この賞は、友情・秩序・奉仕のFOSの精神の基で、FOS少年団の指導者として顕著な活動が認められる方に対して贈られるものです。

上田さんは、FOS少年団の副リーダーとして、団の活動に積極的に参加され、団員を優しく指導し、団員の健全育成にご尽力されております。

また、町FOS少年団連盟の役員としても、幅広くご活躍され連盟事業の企画・運営にご協力をいただいております。今後ますますのご活躍を期待しております。おめでとうございます。



地域づくり推進賞

2月14日、移動スーパーロンドンを経営している株式会社ケンジヤミン・フランクリン代表取締役の成田賢一さんが、岡山県備前県民局の平成29年度地域づくり推進賞を受賞されました。

この賞は、県民、ボランティア・NPO、企業等が行う県内の地域づくりに関する優れた取組を表彰するものです。

成田さんは、中山間地域の買い物支援として移動スーパーを経営。町内をはじめ、岡山市や真庭市、美咲町を中心に移動販売を行い、集落から離れた家でも、買い物ができるよう戸別訪問を行っています。

また、美作市の地域おこし協力隊員へノウハウを提供するなど、買い物支援に力を入れた事業を展開し、地域の活性化に貢献されています。

今回これらの取り組みが評価され、受賞となりました。おめでとうございます。



第7回吉備中央町図画展開催

1月13日から22日にかけて、岡崎嘉平太記念館企画展示室で「吉備中央町図画展」が開催されました。この図画展は、町民の皆さんに幼小中学生の頑張りや作品のすばらしさを知っていただくために開催されたものです。

今回は、幼稚園児代表作品6点、赤磐ブロック審査会佳作以上の中学生作品10点、県児童生徒絵画展審査会佳作以上の小学生の作品19点が展示されました。小学生の作品のうち2名が特選に選ばれました。おめでとうございます。（敬称略）

特選 石原 鈴（津賀小）

長岡 璃樹（吉備高原小）



将来の夢について考える

2月9日、加賀中学校で、仲間への思いやりや夢を持つことの大切さ、目標に向けて努力する意識や態度を育むことを目的に、JFAこちらのプロジェクト「夢の教室」が開催されました。当日は、同校の2年生83人が参加。オリンピックで活躍された元水泳選手の源 純夏さんを「夢先生」としてお招きし、チームワークを深めるゲームや夢についての講義を行いました。

源選手は、競技生活を振り返りながら「今できないことができるようになる。こうなりたいと思うことが夢になる」と話され、生徒たちは夢について真剣に考えていました。





加賀中学校立志式

2月10日、加賀中学校で、地域づくりに取り組む次世代リーダーの育成を目的とし、活動している「ももたろう未来塾」と同校の共同企画による立志式が行われました。今年度14歳を迎えたのは、中学2年生83人。式では、信定校長や岡田副町長から激励の言葉が贈られた後、生徒会長の桑村太陽さんに記念品が手渡されました。生徒たちは、それぞれの目標や目標を達成するための取り組みを書いたスケッチブックを片手に、勉強、受験、両親への感謝など立志の言葉を発表しました。



森神社粥管祭りで豊作を占う

2月11日、森神社（高谷）で、その年の農作物の出来不出来を占う粥管祭りが行われ、氏子15人が参加しました。このお祭りは、鍋の中に入れ、洗米2合と約12センチの竹筒5本を入れてお粥を炊き、竹筒の中にどれだけお粥が入っているかで農作物の作況を占う伝統行事です。

今年は、早稲はまずまず、中稲、晩稲は豊作、畑物、木綿は平年並みという結果となり、総代の杉山堅志さんは「今年も良いお米ができると思います。昔から伝統のあるこのお祭りを守っていききたい」と話されていました。

また、氏子の皆さんは、この日奉られたお米の付いたサカキを田や畑に祀り、農作物の豊作を願うそうです。



早春マラソン大会

2月11日、びほく農業協同組合ピオーネ選果場を発着点に「第8回古備中央町早春マラソン大会」が開催されました。

当日は、町内外のマラソン愛好者や家族連れなど163人が参加。2キロ、3キロ、10キロの3コースで競技が行われ、参加者は田園風景の広がるコースで、ゴールを目指して健脚を競いました。

なお、上位入賞者は次のとおりです。
(敬称略)

◇2キロコース

【小学生以下 男子】

- 1位 久野村修希（竹荘）
- 2位 藤本陽斗波（真庭市）
- 3位 大木建史朗（田土）

【小学生以下 女子】

- 1位 古好 未侑（吉川）
- 2位 藤原ひより（岡山市）
- 3位 村上ベーカー知恵（納地）

【中学生以上 男子】

- 1位 國政 秀悟（岡山市）
- 2位 古好 由（吉川）
- 3位 竹内 貫太（吉川）

【中学生以上 女子】

- 1位 村上 公代（納地）
- 2位 高見小百合（岨谷）
- 3位 富田 真以（黒土）

◇3キロコース

【小学生以下 男子】

- 1位 安延 銀太（湯山）
- 2位 山下 輝（竹荘）
- 3位 片山 拓海（北）

【小学生以下 女子】

- 1位 松岡 遥娃（岡山市）
- 2位 住井 紫穂（竹荘）

【中学生以上 男子】

- 1位 桑村 太陽（吉川）
- 2位 浜田 大輔（岡山市）
- 3位 浜田 繁信（岡山市）

【中学生以上 女子】

- 1位 白神 明美（上竹）
- 2位 秋山 洋子（吉川）

◇10キロコース

【中学生以上 男子】

- 1位 久野村憲史（竹荘）
- 2位 小橋 洋和（香川県）
- 3位 小椋 謙吾（津山市）

【中学生以上 女子】

- 1位 西坂 初音（倉敷市）
- 2位 杉浦 郁（総社市）
- 3位 畠木かな（竹荘）





相談

消費生活相談会

消費生活に関する相談を消費生活相談員がお受けします。秘密は固く守られますので、お気軽にお越しください。「困ったな」と思ったら一人で悩まず、まずは相談を!! (当日受付可)

・訪問販売やクーリング・オフ
・はがき、携帯電話やインターネットによる不当請求・架空請求
・サラ金の多重債務
・その他消費生活相談に限りません。
※匿名での相談も受け付けます。

日	に	ち	会	場
4月3日(火)			賀陽庁舎相談室	
4月17日(火)			加茂川庁舎相談室	

時間 午前10時～午後3時

【お問い合わせ先】

住民課 戸籍住民班

☎0866-54-11316

行政・人権・福祉相談

行政・人権・福祉相談(心配ごと相談)を次の2会場で行います。相談は無料で秘密は固く守られますので、安心してお気軽にご相談ください。

日時	4月26日(木) 午前9時～正午
会場	上竹荘公民館 ハートオブ おかやま会館
内容	行政・人権・福祉 行政・福祉

●お問い合わせ先

住民課 戸籍住民班 ☎0866-54-1316
(社)社会福祉協議会
しらさぎ事業所 ☎0866-54-1818
やすらぎ事業所 ☎0867-34-1522

年金相談会

厚生年金・国民年金における年金請求手続等について日本年金機構高梁年金事務所の職員がお答えします。

日時 4月19日(木)

午前10時～午後3時

会場 吉川支所 相談室

使用済み家庭用蛍光灯を収集します!

家庭で使用した蛍光灯を、リサイクル資源として収集します。

収集コンテナを設置しますので、使用済み家庭用蛍光灯の収集にご協力をお願いします。

【収集期間】

4月1日(日)～4月30日(月)まで

【収集場所】

加茂川庁舎、かもがわ総合福祉センター、長田地区農村公園、豊岡いきいきプラザ、旧農協新山支所、上竹荘公民館、納地公民館、豊野公民館、下竹荘公民館、吉川公民館、大和公民館、きびプラザ

【対象蛍光灯】

家庭で使用した直管形・丸形・電球形の蛍光灯

※必ず外箱から出して割れないよう

※相談を希望される方は、4月18日(水)正午までに事前予約が必要です。(受付人数に限りがあります)

【お問い合わせ先】

住民課 戸籍住民班

☎0866-54-11316

うに、収集コンテナに入れてください。

※ひびが入っていたり、割れた蛍光灯は袋に入れて収集コンテナに入れてください。

【注意事項】

※白熱電球、LED蛍光灯は『不燃ごみ』の収集日に出してください。

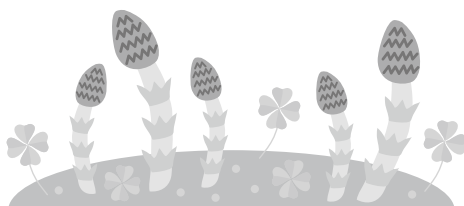
※事業所のものは収集できません。

※次回の収集は平成30年8月を予定しております。

【お問い合わせ先】

住民課 生活環境班

☎0866-54-11316





平成30年度 狂犬病予防注射日程表 犬の飼い主の義務について

犬を飼うときは、次のことを必ず守りましょう。

●犬の登録を行い、予防注射を受けましょう。

生後91日以上の子犬は、登録（生涯1回）と毎年1回狂犬病予防注射を受けましょう。

※違反した場合は、狂犬病予防法に基づき20万円以下の罰金に処せられることがあります。

●鑑札と注射済票は、必ず首輪につけましょう。

●飼い主が変わったり、犬が死んだ場合は届け出をしましょう。



月日	時 間	場 所
4月8日(日)	8:30～ 8:35	黒山倉庫前
	8:40～ 8:45	吉川河内動物病院前
	8:50～ 9:00	吉川藤田公会堂
	9:05～ 9:15	吉川公民館
	9:20～ 9:30	吉川北正行公会堂
	9:35～ 9:40	吉備中央公園駐車場
	9:45～ 9:55	旧吉備高原都市現地案内事務所前
	10:00～10:10	下竹荘公民館
	10:15～10:20	田土池ノ原選果場
	10:25～10:30	豊野橋倉庫前
	10:40～10:45	豊野兼信下ごみ収集所前
	10:50～10:55	豊野行定バス停
	11:00～11:10	豊野則安ごみ収集所前
	11:15～11:20	竹荘瀬戸内部品上
	11:25～11:35	豊野公民館
	11:40～11:45	黒土倉庫跡前
	11:50～11:55	JAびほく賀陽主幹支店
	12:00～12:05	湯山遠藤様宅前
	13:05～13:10	老人福祉センターふれあい荘駐車場
	13:15～13:20	納地舞地選果場
	13:25～13:30	納地室納生活センター
	13:35～13:40	北公民館
	13:45～13:50	山根口バス停北
	13:55～14:00	岨谷旧東村農協出張所跡
	14:05～14:10	岨谷生活センター
	14:15～14:20	宮地中ノ谷集会場
	14:25～14:30	岨谷大古屋公会堂
	14:40～14:45	大和公民館
	14:50～15:00	西生活センター
	15:05～15:10	賀陽インターバスストップ駐車場
	15:15～15:20	西湯原中バス停
	15:25～15:30	上竹水迫公会堂
	15:35～15:40	上竹正力消防機庫前
	15:45～15:55	上竹荘公民館
	16:00～16:05	上竹天神社前
	16:10～16:15	上竹月原ごみ収集所前

大雨警報発令時の狂犬病予防注射について

狂犬病予防注射当日の午前7時において町域に大雨警報が発令中の場合、その日の狂犬病予防注射を中止します。中止になる場合、告知放送でもお知らせいたします。なお、中止された日程の振替は行いませんので、別の日程の会場もしくは動物病院にて注射を受けてください。

月日	時 間	場 所
4月28日(土)	8:40～ 8:45	上田東黒田木材横旧農協倉庫前
	8:55～ 9:00	円城基幹集落センター
	9:05～ 9:15	上田東杭田理美容店横広場
	9:25～ 9:35	細田公会堂
	9:45～ 9:55	和田公会堂前
	10:00～10:05	加茂市場お祭り会館横
	10:10～10:15	美原集落センター
	10:20～10:30	加茂川庁舎倉庫前
	10:35～10:40	上加茂小山商会倉庫前
	10:50～10:55	広面鼓田生活改善サブセンター
	11:05～11:10	広面西信建設前空き地
	11:15～11:25	竹部公民館
	11:35～11:45	高原上野公民館
	11:50～11:55	吉備高原県営住宅前
	13:10～13:15	長田ふれあいセンター
	13:20～13:30	井原コミュニティセンター
	13:35～13:45	尾原消防機庫前
	13:55～14:05	溝部公会堂前
	14:10～14:15	福沢福東公会堂前
	14:25～14:30	笹目公会堂前
	14:40～14:50	豊岡いきいきプラザ前
	14:55～15:00	豊岡下湯の瀬温泉前
	15:10～15:15	小森金毘羅宮前
	15:25～15:30	高富スクールバス停付近

臨時日

月日	時 間	場 所
5月19日(土)	8:30～ 8:40	長田ふれあいセンター
	8:50～ 9:00	尾原消防機庫前
	9:10～ 9:20	豊岡いきいきプラザ前
	9:35～ 9:45	円城基幹集落センター
	9:55～10:05	加茂川庁舎倉庫前
	10:15～10:25	竹部公民館
	10:30～10:40	吉備高原県営住宅前
	10:50～11:00	吉川公民館
	11:15～11:25	大和公民館
	11:40～11:50	納地公民館
	13:00～13:10	上竹荘公民館
	13:15～13:25	豊野公民館
	13:35～13:45	下竹荘公民館



お問い合わせ先

住民課

生活環境班

☎0866-54-1316

平成30年度 子宮頸がん検診・乳がん検診のお知らせ

町では、下記のとおり子宮頸がん・乳がん検診を実施します。ぜひこの機会に検診を受けましょう。

子宮頸がん検診

子宮頸がんは、30～40歳代の女性に増加しています。

1年に1回の定期検診で早期発見、早期治療につなげることが大切です。

乳がん検診

乳がんは40～50歳代の女性に多く、近年増加しています。

1年に1回の定期検診と1ヵ月に1回の自己検診が大切です。

集団検診内容

※年齢基準日：平成31年4月1日現在

検 診 名 (検診機関)		子宮頸がん検診 (岡山県健康づくり財団)	乳がん検診 (岡山済生会総合病院)
			視触診・マンモグラフィ検診
対 象 者		20歳以上の女性	40歳以上の女性
検査 料金	74歳以下	1,300円	1,500円
	75歳以上	400円	500円
持 参 品		受診票 検査料金又は無料クーポン券（対象の方のみ）	
注意事項		・ズボンよりスカートのほうが検診を受けやすいので、できればスカートでお越しください。 ・脱ぎ着のしやすい服装で、ネックレスや華美な指輪はつけずにお越しください。 ・授乳中の方は、的確な判断ができないことがありますので、医療機関で受診されることをお勧めします。 ・マンモグラフィ検診のみの受診はできませんので、必ず視触診検診を受診してください。	

集団検診日程

地区指定日が都合の悪い方は、他の会場で受診して下さっても構いません。

日 に ち	場 所	受付時間	対 象
4月 9日(月)	ロマン高原かよう総合会館	9:00～10:00	全地区
		13:00～14:00	豊野地区
4月10日(火)	上竹荘公民館	9:00～10:00	上竹地区
	下竹荘公民館	13:00～14:00	下竹地区
4月11日(水)	井原コミュニティセンター	9:00～10:00	豊岡地区・新山地区
	農村環境改善センター	13:00～14:00	津賀地区（加茂市場を除く）
4月13日(金)	長田ふれあいセンター	9:00～10:00	長田地区・加茂市場
	かもがわ総合福祉センター	13:00～14:00	円城地区
4月27日(金)	大和公民館	9:00～10:00	大和地区
	吉川公民館	13:00～14:00	吉川地区

4月9日(月)の午前中は会場にて託児を行います。希望される方は、4月2日(月)までに事前予約してください。

個別検診

子宮頸がん・乳がん検診は、6月1日～11月30日の期間に町が指定する医療機関で検診を受けることもできます。詳細は保健事業ガイドブックをご覧ください。

※受診票は3月末頃までに愛育委員を通じて配布予定です。受診票がお手元に無い場合は、保健課へご連絡ください。

お問い合わせ先

保健課 地域保健班 ☎0866-54-1326



国民健康保険に加入されている皆様へ

平成30年4月から国保制度が変わります！

現在の国民健康保険は、市町村ごとに運営していますが、平成30年4月からは
県と市町村が共同保険者となって運営します。



県の役割

財政運営の責任主体となり、安定的な財政運営や効果的な事業の確保など国保運営の中心的な役割を担います。

- 国保運営方針（県内の統一的な方針）の策定
- 給付費用を市町村へ交付 等

市町村の役割

加入者（被保険者）に身近な事業を引き続き実施する役割を担います。

- 資格管理（保険証の発行）
- 保険料（税）率の決定
- 保険料（税）の賦課・徴収
- 保険給付の決定・支給
- 特定健診、特定保健指導の実施 等

変わること

国保の資格管理は都道府県単位となります。

今回の改正により、都道府県単位で国民健康保険被保険者の資格を管理することになり、県内の他の市町村へ転居した場合でも資格は継続します。

ただし、**保険証は市町村ごとに交付**しますので、これまでどおり、**転居前の市町村へ保険証を返却し、転居先の市町村で改めて保険証の交付を受ける必要**があります。

これに伴い、高額療養費の多数該当（12ヶ月以内に高額療養費の支給が4回以上ある場合に自己負担限度額が引き下げられるもの）については、同一都道府県内の転居であり、世帯の継続性がみとめられる場合は、転居前の支給も通算して多数回該当の回数に含めることになります。



【例】

	6月	7月	8月	同一都道府県で転居した場合			
	9月	10月	11月	12月			
これまで	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3回目	4回目
平成30年度以降	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目	6回目	7回目

★ここから該当

変わらないこと

皆様の国保の届出等の窓口は変わりません。

県が、国民健康保険の保険者に加わりますが、**皆様の医療機関へのかかり方は、これまでと変わりません。**
各種申請や届出なども、これまでどおり、お住まいの市町村担当窓口で行います。
また、保険料（税）もお住まいの市町村に納めます。



国民健康保険は、国民皆保険の最後の砦です。

平成30年4月からの国民健康保険制度の見直しにご理解とご協力をお願いいたします。

お問い合わせ先

保健課

医療保険班

☎0866-54-1326

FAX 0866-54-1306



ロマン高原かよう総合会館トレーニングルーム ランニングマシン1台を追加導入しました！

トレーニングルームの利用について

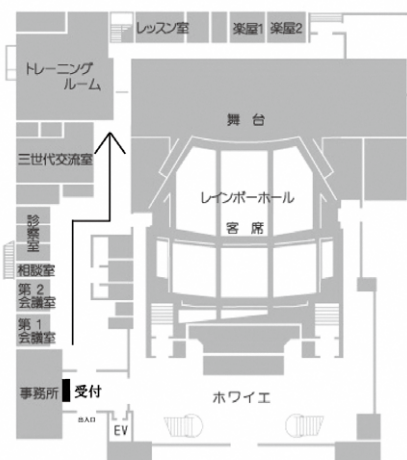
- **利用時間** 午前8時30分～午後5時（水曜日は午後9時まで）
※水曜日は、午後8時までに受付していただくと最長で午後9時まで利用可能
- **休館日** 毎週月曜日、第3日曜日、祝日、年末年始
- **料金** 無料
- **受付方法** 事務所前の受付簿に氏名を記入してご利用ください。
- **その他** 高校生以下の方は、保護者同伴でご利用ください。

*トレーニングルーム内には、以下の物があります。

- ランニングマシン3台（内2台は歩く方専用）
- エアロバイク3台
- アブドミナル1台（腹筋を鍛えられます）
- ショルダープレス1台（肩の三角筋を鍛えられます）
- レッグエクステンション1台（ももの筋肉を鍛えられます）
- バランスボール1個
- ダンベル
- 腹筋台
- 滑車重鎮運動器
- 血圧計

体を鍛えたい、健康のために運動をしたいという方はぜひご利用ください。

ロマン高原かよう総合会館



1 F



お問い合わせ先 協働推進課 商工観光班 ☎0866-54-1301

吉備中央町スポーツ・文化活動激励金について

吉備中央町では、スポーツ・文化活動等の全国大会に出場する団体又は個人に対し激励金を交付し、本町のスポーツ・文化の普及及び振興を図っています。

交付の主な条件は次のとおりです。（町内に住所がある方で、年度中に1回のみです）

- ①全国大会（県予選会があり、その代表者、若しくは選抜されて出場するもの）で、文部科学省若しくは文化庁が主催、共催又は後援をする大会、あるいは（財）全国高等学校体育連盟又は（財）日本中学校体育連盟が主催又は共催をする大会
- ②その他全国大会以上の規模の大会で、①の成績により出場資格が得られる大会

対象となる大会例

国民体育大会、全国高等学校総合体育大会、全国中学校体育大会、全国文化祭他

激励金の額

- 個人 20,000円（10,000円）
- 団体（2名以上10名未満） 50,000円（30,000円）
- 団体（10名以上） 100,000円（50,000円）

※大会が県内で開催される場合には（ ）内の金額となります。詳しくは、教育委員会までお問い合わせください。

お問い合わせ先 教育委員会 生涯学習班 ☎0866-56-9191



吉備中央町育英資金 奨学金

奨学生募集（平成30年度上半期）

吉備中央町では、勉学意欲がありながら経済的理由により修学困難な高校生、大学生等に対して、無利子で奨学金の貸付を行っています。希望される方はお申し込みください。貸付終了後は貸付額を全額返還していただくこととなります。

貸付額 高等学校等〔高等学校、特別支援学校の高等部〕

学 費 月額 20,000円

通学費 月額 15,000円

その他の学校〔大学（大学院を除く）、短期大学、高等専門学校、
専修学校（高等専修学校及び専門学校）〕

学 費 月額 30,000円

申込先 教育委員会 教育総務班

受付期間 平成30年4月2日(月)～4月20日(金)〈必着〉

必要書類 奨学金貸付申請書、出身学校長または在学学校長が証明した成績証明書、在学証明書
世帯全員の住民票、世帯全員の所得証明書
通学費貸付希望の場合は、公共交通機関が発行する定期券等のコピー

- * 申請書様式は吉備中央町公式ホームページからダウンロードできます。また、教育委員会、住民課、加茂川総合事務所、各支所、出張所、総合福祉センターにも準備しております。
- * 申請には2人以上の連帯保証人が必要です。連帯保証人は親権者等を除く方で、原則として吉備中央町に住所を有し、連帯保証人それぞれが別の世帯の方としてください。やむを得ず町外在住者となる場合は、所得証明書を添付してください。貸付が決定した方には**奨学金貸付決定通知書**をお送りします。通知を受けた日から15日以内に本人、親権者等、連帯保証人が連署した**誓約書**と親権者等、連帯保証人の**印鑑登録証明書**を提出していただきます。
- * この育英資金は皆様からのご寄附によって運営しています。会計管理室、加茂川総合事務所、各支所、出張所、総合福祉センターで随時、ご寄附を受け付けています。
このご寄附は住民税の控除対象になります。

*** 吉備中央町在住の方の

奨学金償還免除制度のお知らせ

奨学金の償還期間中に「町税等の滞納がなく、吉備中央町に住所を有して、現実に居住実態がある」という条件を満たす場合に償還が免除されます。この制度は平成28年10月から施行されています。ただし、高等学校等で貸付けた通学費は免除対象外です。

これには「奨学金償還免除願」「住民票」「居住証明書」の提出が必要です。対象者の方には事務局から書類を郵送します。

* 「居住証明書」とは、自治組織代表者又は民生委員児童委員の方に居住していることを証明していただく書類です。

お問い合わせ先

教育委員会 教育総務班 ☎0866-56-9191

フィルムサポーター募集のお知らせ

岡山県フィルムコミッション連絡協議会では、映画やテレビ番組等の撮影に協力していただけるフィルムサポーター（企業・商店・団体等）を募集しています。

ご登録いただいた内容はデータベース化し、映像制作関係者に提供いたします。

■**募集対象** ロケの際にご協力いただける企業・商店・団体（サークル等も含む）など

■**登録方法** 所定の登録用紙に必要事項をご記入の上、協働推進課までFAX又はメールで提出をお願いいたします。

※登録用紙は町公式ホームページからダウンロードできます。

■**ご協力内容例**（映像関係者からの要望を元に記載しています）

【宿泊・食の提供】

・撮影現場での食事提供 ・早朝（午前4時頃など）、深夜の弁当配達

【場所の提供】

- ・機材車（マイクロ・4 t ロング等）が止められる駐車場の提供
- ・控室、スタッフルーム、美術さんの作業場、衣裳部屋等として使用可能な部屋の提供
- ・お店・事務所・事務所ビルのロケ地としての提供
- ・大型倉庫の提供（大型セットが組める、ロボットを戦わせる、100人の乱闘などができるところ）

【機材・人材の提供】

・レンタカー（マイクロ以上）、給水車等特殊な車両の提供 ・ボランティアスタッフの紹介・派遣

※上記は一例です。 ※有償無償は問いません。 ※協力可能な時期や時間が限定されるものでも構いません。

提出先 協働推進課 商工観光班 ☎0866-54-1301 **FAX** 0866-54-1311

幼稚園及びこども園 園開放（あいあい広場）

☆あいあい広場☆

子育て支援の一環として、町立の幼稚園及びこども園では次の日程で園開放を行います。各園を順番に開放して、入園前のお子さまを子育てしている方が、親子で交流できる場所を提供します。お子さまのことなどわいわいおしゃべりをしたり、園庭や遊戯室で自由に遊んだり気軽にご利用ください。また、妊婦の方も、子育て真っ最中の先輩の話を聴きにきてみてください。

*開催日

津賀幼稚園……5月15日(火)、6月19日(火)、9月25日(火)、10月16日(火)、12月11日(火)、2月5日(火)
 円城幼稚園……6月5日(火)、6月26日(火)、9月18日(火)、10月30日(火)、11月20日(火)、1月22日(火)
 御北幼稚園……5月22日(火)、6月12日(火)、7月3日(火)、10月2日(火)、12月4日(火)、1月15日(火)
 吉備高原こども園……5月8日(火)、7月10日(火)、9月11日(火)、10月9日(火)、12月18日(火)、1月29日(火)

*開催時間：9:00～11:00

*対象者：3歳以下の就園前のお子さまとその家族、妊婦の方

*活動内容：自由遊び・絵本の読み聞かせ・幼稚園の見学など

*おやつ：各自持参



お問い合わせ先 教育委員会 生涯学習班 ☎0866-56-9191

公民館コーナー

今月の公民館主催行事をお知らせいたします。
※詳しくは各公民館へお問い合わせください。

開催期日	公民館	行 事 名	時間・会場・内容等
4月1日(日)	大 和	大和をもっとよくしよう会総会	午前9時30分～ 総会、はつらつ元気体操
4月6日(金)	津 賀	脳トレカフェ☆はじめての川柳	午後1時30分～ 受講料200円
4月6日(金)	上竹荘	ストレッチ体操教室	午前10時～ 参加費300円 飲み物・シューズ
4月9日(月)・23日(月)	上竹荘	太極拳 ～入門編～	午後1時30分～ 参加費200円 飲み物・シューズ
4月16日(月)	吉 川	3時のおちにきてください！	午後1時～ ゆる体操・ピアノ鑑賞 要申込 参加費100円
4月23日(月)	津 賀	ストレッチ教室	午前10時～ 受講料200円
4月28日(土)・29日(日)	豊 野	春の草木展	午前8時30分～午後5時 29日は午後4時まで

津賀公民館 ☎0867-34-1807 円城公民館 ☎0867-34-1555 御北公民館 ☎0867-35-0550
上竹荘公民館 ☎0866-54-1784 納地公民館 ☎0866-54-0971 豊野公民館 ☎0866-54-0194
下竹荘公民館 ☎0866-54-0970 吉川公民館 ☎0866-56-7020 大和公民館 ☎0866-55-5974

放送川柳 平成30年2月秀句 題「春」

(津賀公民館)

ジュニアの部…小学生

「三光」

人 雪の下春をまってるお花たち
地 被災地に復興の花咲く春を
天 冬すぎて命芽生えるあたたかさ

ジュニアの部…中学生

「三光」

人 春の陽で生き物みんな動き出す
地 被災地へ届け希望の春風よ
天 努力した成果が実る春を待つ

一般の部

「佳吟」

難人形飾って春の匂いかぐ
難飾り菱もち供え春を呼ぶ
マニキュアで心にわっと春が来た
曾孫負う春待ち顔のランドセル
へそくりをはたき見送る春の駅

「三光」

人 古里の春の香運ぶ風に会う
地 ひとひたと大地が息吹春の雨
天 新品の輝く靴に春の音

あらくさ短歌会

(円城公民館)

過ぎし人過ぎ行く人の想われて雪の如月さつき中なかつ籠かごれば
東京には空がないとの『智恵子抄』ビル谷間に三日月がある
在りし日に亡夫が愛したカイツブリダム湖に行きて生存たしかむ
勝つ事はもちろん嬉しい事なれど無事故を祈るオリンピックに
世の中に置いていかれる気がしますスマホの説明聴いてる私
春立ちて柔らぎをみる軒の端に張り付いた笹葉映す水玉
雪の日をこもりて昆布煮しめおり甘き香りは家内満ちみつ

土居 照代
難波 良子
山崎 智子
山本 豊子
河内 晶子
中山 文恵
国只由紀子

淀川結乃栞
天舛 ゆり
大塚 優
彌元慎之助
綱嶋 夏実
山本 菜生
木内 とみ
榎 照子
山本千恵子
中川 貞子
宮脇 和恵
浅田 君子
黒瀬 嘉子
松田恵美子

*町内皆さまのご参加をお待ちしています。
毎月第3木曜日に円城公民館(総合福祉センター)へ5首までを持参。合評・互選などを行っています。

*4月の課題は「咲く」、5月の課題は「空」です。
投句の方法…はがきに2句以内・氏名(本名)を書いて
下加茂1106-9 津賀公民館放送川柳係までお送りください。
投句締め切り日…毎月15日必着

出会いの扉

4月の休館日

2日 9日 15日
16日 23日 29日
30日

かもがわ図書館

☎ 0867-34-1115

FAX 0867-34-1124

ロマン高原かよう図書館

☎ 0866-54-1331

FAX 0866-54-1311

募集!

図書館に あなたの作品を 展示しませんか?

図書館は、本の貸返だけでなく皆さんの芸術・文化活動の作品を紹介する場として、お役に立ちたいと考えています。壁面やパネルでの展示のほか、本とコラボさせて展示するなど、ギャラリーとしての図書館も演出します。個人や友達同士、グループの方々の絵画や手芸、工芸などの作品を皆さんに披露しませんか。

ぜひ、お気軽に声をかけてください!

こどもの読書週間 4/23~5/12

♪「こどもの読書週間」♪ お楽しみイベント

● 4/21(土) 10:30~12:00

わくわくスペシャル

岡大落語研究会の「こども落語会」

手ぬぐい一枚! 落語体験

場 所: 環境改善センター

(かもがわ図書館となり)

申込み: 先着20名

*くわしくは幼稚園、保育園、小学校、公民館
配布のチラシをご覧ください。



『たった1日で声まで良くなる話し方の教科書』

魚住りえ/著 東洋経済新聞社 ㊤



人に何かを伝える時、わかりやすくスマートに、ちょっと知的に話せたら、といつも思います。スピーチでは「どんな話し方をするか」が大切で、その「コツ」をつかむと、声も印象も変わり、内容の伝わり方がぐんとアップするとか。また新聞の社説やコラムを声をだして朗読することで、「語彙力」も獲得。この春に気分一新、魚住流レッスンにトライしようか。「継続」という難関がありますが。

おすすめ本

紹介者・山田敬子

『わたしのそばで きいていて』

リサ・バップ/作 菊田まりこ/訳 WAVE出版 ㊤



マディは国語の時間が大きらい。字を読むのが苦手で、音読するとつっかえてクスクス笑われる。ある日、図書館に行くとふわふわの大きな犬が待っていた。マディの音読をじっと聞き、読みにつまると舐めたり、鼻をこすりつけたりして、やさしく待ってくれる白い犬。アメリカやヨーロッパで実際に活躍するセラピー犬のお話。子ども達は、安心して最後まで読めるようになり、読書を楽しめるようになるんだって。

新着図書案内

かもがわ図書館

ロマン高原かよう図書館

	書 名	著者・出版社	書 名	著者・出版社
絵 本	おえかきしりとり	新井洋行・鈴木のりたけ/講談社	おたのしみじどうはんばいき	宮地和代/アリス館
	たくさんのドア	ユ・テウン/主婦の友社	クッキーくろくま	たかいよしかず/くもん出版
	かたあしの母すずめ	大島妙子/理論社	みんなでたのしむ まよいみち	安野光雅/福音館書店
児 童 書	うんちレストラン	伊地知英信/ポプラ社	学校では教えてくれない大切なこと2 友だち関係(自分と仲良く)	旺文社
	正しい目玉焼きの作り方 きちんとした大人になるための家庭科の教科書	森下えみこ/河出書房新社	平野美宇と伊藤美誠 がんばれ!ピンポンガールズ	城島 充/講談社
	きくち駄菓子屋	かさいまり/アリス館	王さまのスプーンになったおたまじゃくし	さくら文庫/PHP研究所
一 般 実 用 書	あたらしいマフィン	長田佳子/家の光協会	小さな企業が生き残る	金谷 勉/日経BP社
	ぐでねこライくん	ojarinn/エムディエヌコーポレーション	家族を家で看取る本	村松静子/主婦の友社
	棋士とAI	王銘琬/岩波書店	藝人春秋2 上・下	水道橋博士/文藝春秋
一 般 読 み 物	窓から見える最初のもの	村木美涼/早川書房	おらおらでひとりいぐも	若竹千佐子/河出書房新社
	牛天神 損料屋喜八郎始末控え	山本一力/文藝春秋	口笛の上手な白雪姫	小川洋子/幻冬舎
	ヨーコさんの言葉 ふっふっふ	佐野洋子/講談社	蒼き山嶺	馳 星周/光文社

地域おこし協力隊便り

Vol.
36

中学校3年生のみなさんへ

ご卒業おめでとうございます。どんな中学校生活でしたか？楽しい思い出をたくさん作ることができましたか？

つい最近まで受験勉強に励んでいた人も多いでしょう。

勉強の成果を出し切れた人、残念ながら出し切れなかった人さまざまだと思いますが、まずは頑張った自分を労ってあげてください。本当にお疲れさまでした。

春を迎え、人生の階段を一つ登ったみなさんは、これから自分で選択をする機会が増えていきます。それは、部活や授業など学校のこともあれば、進路や職業など、自分の人生を左右することまで多岐にわたります。

いくつもの選択肢を目の前に迷うこともあるでしょう。

ひょっとすると、誰かに選んでほしくなるかもしれません。

けれど、そんな迷った時こそ、ぜひ自分で決断してみてください。

もちろん、一人で悩む必要はありません。

周りの友人や先輩、大人たちにいっぱい相談してください。いろんな人にアドバイスをもらいながら選択や決断を積み重ね、自分なりの道筋を作っていくてください。

そして、自信を持ってその道を歩んでください。

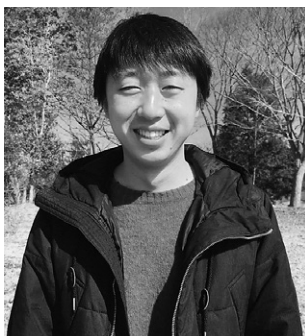
みなさんが多くの幸せを掴み取れることを願っています！

町営塾kii+スタッフ 新免琢弥 新宅康平 大島直紀 三好菜月 堀部憲史



お知らせ

3月末で町から離れるメンバーがいます。
この場を借りてご挨拶させてください。



4月に着任して以降、たくさんの地域の皆さまに支えられながら活動してきました。町営塾スタッフとして生徒たちに関われたことは、僕にとって一生の誇りです。また吉備中央町に遊びに来ます！
ありがとうございました！

堀部 憲史

4月から新たなメンバーが加わる予定です。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします！



協会けんぽからの お知らせ

健康保険料率を据置き。介護保険料率は引下げ。

協会けんぽは、中小企業等で働く従業員とその家族の皆様が加入する健康保険です。

平成30年3月分（4月納付分）からの健康保険料率を10・15%に据置き、介護保険料率は1・65%を1・57%へ引き下げとなります。（任意継続被保険者の方は平成30年4月分から変更）

協会けんぽの保険料率は、毎事業年度において、都道府県ごとに地域の医療費を反映し算定しています。

【お問い合わせ先】

協会けんぽ 岡山支部

☎086-803-5780

中国電力からののお知らせ

「釣り竿での感電に ご注意ください」

よい気候となり、これから魚釣りに出かける機会も多くなると思いますが、釣り竿が電線に触れると、電気を通し感電をする危険があります。特に、カーボン製の釣り竿では、電線に近づけただけで感電する場合があります。魚釣りは電線のない所で楽しみましょう。

【お問い合わせ先】

中国電力(株)岡山カスタマーセンター

☎0120-413-823

瀬戸大橋開通30周年 記念事業

瀬戸大橋が平成30年（2018年）4月10日に開通30周年を迎えます。

瀬戸大橋は、本州と四国を結ぶ道路・鉄道併用橋として、通勤や通学、観光などで、これまで約1億6,500万台の自動車と約2億5,600万人の鉄道旅客の皆さまに利用されるなど、重要な社会基盤として、また、多島美の瀬戸内海の風景と見事に調和した一級の観光資源としても大きな役割を担っています。

陸海空自衛官募集

防衛省では、陸海空自衛官を募集しています。募集種目と要項は次のとおりです。

●自衛官候補生

- ・受験資格 18歳以上27歳未満
- ・受付期間 年間を通じて行っております。
- ・試験日 受付時にお知らせいたします。

●幹部候補生・歯科・薬剤科

- ・受験資格 22歳以上26歳未満の者は大卒（見込含）、修士課程修了者等（見込含）は28歳未満の者
- ・受付期間 5月1日（火）まで
- ・試験日 5月12日（土）

- 1次試験 5月12日（土）
- 2次試験 6月12日（火）
- 5月13日（日）
- 6月15日（金）

※試験日の間の指定する1日

●予備自衛官補

- ・受験資格 18歳以上34歳未満
- ・受付期間 4月6日（金）まで
- ・試験日 4月14日（土）
- 1次試験 4月14日（土）
- 4月18日（水）

【お問い合わせ先】

岡山地方協力本部 高梁地域事務所

☎0866-221-2314



http://www.pref.okayama.jp/page/511347.html
岡山県土木部 監理課

☎086-226-7459

おめでとう
満1歳

みんなの ページ

みなさんからお便り・
イラスト・写真を
お待ちしております。



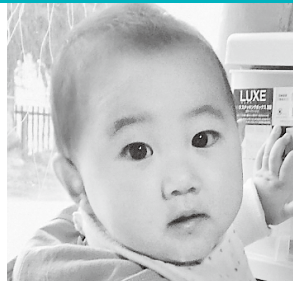
●平成29年4月11日生まれ



藤原 ふじわら
花菜 ちゃん(吉川)

いつもニコニコ!! これから
もたくさん笑って大きくな
ってね♡

●平成29年4月2日生まれ



大槻 おおつき
咲仁 ちゃん(北)

みんなを笑顔にしてくれる咲仁♡
いっぱい食べて大きくなーれ♡ 産
まれてくれてありがとう(*´ω`*)

●平成29年4月12日生まれ



松浦 まつうら
巧真 ちゃん(上竹)

元気にすくすくと大きくな
ってね。

●平成29年4月11日生まれ



日名 ひな
花衣 ちゃん(美原)

花衣ちゃん、初めての誕生日おめで
とう。これからかわいい笑顔をた
くさん見せてね。あなたの成長をた
のしみにしています。生まれてきて
くれてありがとう。パパとママより



町内で活動しているスポーツや文化活動、地域づくりに取り組んで
いる団体・グループを紹介します。
掲載を希望される場合は、企画課公聴広報班にご応募ください。

団体名 上竹フラ・アポ

上竹フラ・アポは今年の1月から活動している出来立て **ほやほや**
のフラチームです。

フラダンスは、ハワイで生まれた伝統的な民族舞踊。ハワイアン・
ミュージックに合わせ、心地よいリズムで、ゆったりと踊る癒しのダ
ンスを新しい仲間と楽しんでいます。

体力や運動神経が心配な方も楽しめますよ! 先生が丁寧に教えてく
ださい、毎回レッスンが盛り上がっています。見学も受け付けていま
す。今までやってみたかった方、この機会にお問い合わせください。

日常を忘れて楽しいひと時を満喫しましょう。

活動内容 フラダンスの練習、文化祭等への参加

練習日時・場所 毎週水曜日19時~20時30分 上竹荘公民館

募集内容 子どもから年配の方まで、年齢を問わず初めての方を中心に始めます。



お問い合わせ先 ☎090-3749-6060 (大森)

● 平成29年 4月29日生まれ



神原 苺華ちゃん (田土)

1歳おめでとう！元気で大きくなってね。苺華の笑顔が大好きです。パパ・ママより

● 平成29年 4月19日生まれ



環奈ちゃん (北)

かななちゃん、産まれてきてくれてありがとう♡元氣いっぱい、笑顔いっぱい、すてきな女の子に育ってね。

● 平成29年 4月17日生まれ



井伊 青葉ちゃん (吉川)

おねえちゃんと仲良く、元氣いっぱい遊んで大きくなってね。

● 平成29年 4月23日生まれ



花房 生翔ちゃん (上竹)

強く、優しく、元気に大きくな～れ!!
お母さんより

● 平成29年 4月19日生まれ



三原 桃子ちゃん (上加茂)

1歳のお誕生日おめでとう！いつもたくさんの笑顔がありがとう。これからも元気にすくすく大きくなってね。



輝かしい誉れ ～栄光をたたえます～

加賀中学校 3年

山本 溪舟 さん (上野)

第67回岡山県児童生徒科学研究発表会

仁科賞

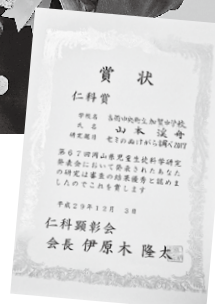
- 主催 岡山県科学教育研究会
岡山県小学校教育研究会理科部会
岡山県中学校教育研究会理科部会
- 共催 岡山県教育委員会、岡山理科大学

研究内容 タイトル：セミのぬけがら調べ2017

夏休み期間中に、家の周りにある40本の木を毎日観察しました。木ごとにセミのぬけがらの大きさと性別を見てグラフにまとめました。その結果から分析を行い、セミの種類や大きさなど傾向を調べました。

山本 溪舟さんの Comment

小学校1年生から9年間セミの研究をしてきました。自分が分からないことは、分かるようにしたいと思い始めたのが、セミの研究でした。長年、研究し続けてきたことが評価されて嬉しかったです。弟も同じセミの研究をしているので、手助けをしたり、僕自身、年ごとのセミの違いを楽しめたらいいなと思います。



吉備高原都市さんさん祭り

日時 平成30年4月15日(日) 10時～15時 ※雨天決行

場所 吉備高原都市センター区 さんさん広場

ステージイベントや食の市・フリーマーケットなどを賑やかに開催いたします。
楽しい春の一日をお過ごしください。

●ステージイベント

かよう浪漫太鼓・岡山県警察音楽隊コンサート・吉備中央児童合唱団コンサート・かよう
備中神楽伝承道場・少林寺流滴水會館空手道・ふるさと伝承教室こども和太鼓・うらじゃ
踊り・吉備高原学園高等学校の古武道演武・バトントワリング・もちまき等が催されます。

●吉備高原医療リハビリテーションセンターによる健康相談・身体測定

●国立吉備高原職業リハビリテーションセンター作品展示等

●吉備高原学園高等学校による似顔絵・たこ作りコーナー

●国立吉備青少年自然の家によるハンドクラフト体験等

●吉備中央町の観光地や特産品をPR

●食の市とフリーマーケット



お問い合わせ先

吉備高原都市夢祭り実行委員会

吉備中央町吉川4860-6

☎0866-56-8255

今月号の表紙

▼今月号の表紙は、吉備高原学園高等学校で行われた卒業式の様子です。卒業生一人ひとりに卒業証書が渡され、校長先生と握手を交わす生徒の表情は、笑顔で溢れていました。

編集後記

▼表紙にも掲載していますが、吉備高原学園高等学校の卒業式へ取材に行ってきました。笑いあり、感動ありの本当に素晴らしい卒業式。代表者の答辞では、涙を拭いながら家族や友人、お世話になった方々に感謝の意を述べる姿に、多くの方が感動し、涙を流していました。その中で、自分を支えてくれた友人のことを自分の財産だと言われていました。

私はその言葉を聞いて「自分自身にとって財産とは何か？」を考えた時「家族」「友人」「大切な人」というようなことが思い浮かびましたが、今の私にとっての財産は、広報取材で得た「人との繋がり」と「経験」だと思います。何歳になっても人との繋がりが経験をこれからもしっかりと築いていきたいと思っています。皆さんも「財産とは何か？」今一度、ゆっくり考えてみてはいかがでしょうか。

田淵

第7回「晴れの国岡山」駅伝競走大会 に吉備中央町の代表チームが出場！

1月28日、岡山県内の各市町村がチーム編成して競う第7回「晴れの国岡山」駅伝競走大会（岡山陸上競技協会主催）が開かれ、25チームが参加するなか、吉備中央町からも代表チームが出場しました。

参加した選手は、吉備高原マラソン愛好会のメンバーや社会人・大学生・高校生・中学生の13名。選手は郷土の誇りを胸に、心を一つにして、たすきをつなぎ、時折激しい雪が舞う、岡山市の旭川・百間川ランニングコース9区間42.195キロを力走しました。競技の結果は、2時間41分09秒の21位でした。

吉備中央町代表選手（敬称略）

監督 松原 浩一郎

コーチ 久野村 憲史

第1区走者（一般男子：6 km）

第2区走者（中学男子：3 km）

第3区走者（中学女子：3 km）

第4区走者（一般男子：4.0975km）

第5区走者（一般女子：6 km）

石原 聖

桑村 太陽

谷澤 美奈

松原遼太郎

山本 愛

第6区走者（中学男子：3 km）

第7区走者（中学女子：3 km）

第8区走者（一般女子：4.0975km）

第9区走者（一般男子：10km）

控え選手 久野村憲史、森田水由宇

竹内 貴太、國富 叶子

古好 由

西 彩那

禰元 梨花

松原 雄太



22世紀の理想郷 吉備中央町

子どもたちの笑い声があふれる 懐かしくて新しい ふるさとの創造



1日350g 両手1杯の緑黄色野菜 両手2杯の淡色野菜を
生活習慣病予防のために食べよう！



上竹栄養委員からのおすすめ野菜料理

今月の旬の野菜『チンゲン菜』  チンゲン菜の和え物(2人分)

材 料	作 り 方
チンゲン菜 1株	1. チンゲン菜を茹でて、3cmの長さに切り、水気をしっかり絞る。
人参 1/4本	2. ハムを千切りにする。
ハム 2～3枚	3. 人参を千切りにし、茹でて水気を切る。
コーン(缶) 40g	4. 調味料を合わせ、チンゲン菜、人参、ハム、コーンを絡める。
ミニトマト 3個	5. 器に盛り、ミニトマトとスプラウト、白ごまを飾る。
スプラウト 適宜	
調味料 { マヨネーズ 大さじ1	エネルギー：133kcal
{ オイスターソース 小さじ1	たんぱく質：4.3g
{ 和からし 小さじ1/2	カルシウム：82mg
白ごま 適宜	食 塩：0.9g



栄養委員さんからの
One Point
アドバイス

- *チンゲン菜は茹で過ぎないでくださいね！
- *調味料を変えるだけで、アレルギー対応レシピ(卵、乳製品不使用)
- { マヨネーズ(卵なし) 大さじ1.5
- { レモン汁 小さじ2
- { ごま 小さじ1



愛育委員会活動報告 新山支部



11月26日、住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを目指して、新山地区活性化推進協議会主催の「新山ほほえみの集い」が開催されました。当日は、70歳以上の70名の方が参加して下さり、「まあ久しぶり、元気？」と久々の再会に嬉しそうな会話があちらこちらで聞こえました。岡山北警察署による「詐欺防止」の講話や寸劇、社会福祉協議会による健康体操、地域の有志によるフラダンス、大正琴、合唱等、盛りだくさんの内容でした。お楽しみの昼食は、栄養委員さん手作りの心温まる三色どんぶり等をおいしくいただきました。最後にお楽しみ抽選会も行われ、参加者皆さん、ニコニコと笑顔あふれる一日となりました。

愛育委員としては、昼食前に口腔体操を皆さんと一緒にを行い、誤えん予防についてお話をしました。今後も、参加した皆さんが当日習得されたことを日々実践して、元気にお過ごしくださることを心よりお祈りしています。

ご寄附に感謝します 育英資金(敬称略)

香典返し(金一封) 片山 三枝(下土井)、福本 庄一(細 田)、杉森ふさえ(福 沢)
安井 秀人(下加茂)、草地 一江(三 谷)

玉串返し(金一封) 山下 榮(上田東)、堀原 仁志(岡山市北区)

この育英資金は皆さまからのご寄附によって運営しています。会計管理室、各支所、出張所でご寄附を随時受け付けています。このご寄附は住民税の控除対象になります。



人口の
うごき

人 口 11,703人(-15)

男 5,640人(+1)
女 6,063人(-16)

世 帯 5,451戸(-2)

※平成30年3月1日現在 ()は前月との増減



火災・救急
テレホンガイド

●火 災 情 報
●岡山市内救急病院案内

☎086-226-0119 (現在の火災情報)

☎086-231-0119 (岡山市消防局の職員から管内の休日・夜間の救急病院案内・診察情報)